



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 株式会社エフテック 上場取引所 東
 コード番号 7212 URL <https://www.ftech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 管理本部長 (氏名) 青木 啓之 (TEL) 0480-85-5211
 四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	71,199	19.0	73	—	308	—	△327	—
2023年3月期第1四半期	59,811	28.5	△1,095	—	△249	—	733	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,830百万円(△46.4%) 2023年3月期第1四半期 5,280百万円(266.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△17.64	—
2023年3月期第1四半期	39.45	—

(注) 前連結会計年度末において、インディア・スチール・サミット・プライベート・リミテッドとの企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期第1四半期に係る数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	187,576	67,093	27.7
2023年3月期	176,137	64,756	28.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 51,966百万円 2023年3月期 50,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	287,000	9.9	5,600	174.7	3,500	82.2	1,500	△13.5	80.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	18,712,244株	2023年3月期	18,712,244株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期1Q	121,471株	2023年3月期	121,471株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	18,590,773株	2023年3月期1Q	18,587,315株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 1. 期末自己株式には、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式(2024年3月期1Q 87,600株、2023年3月期1Q 90,000株)を加算しております。
2. 期中平均株式数は、自己名義所有株式分を控除する他、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式(2024年3月期1Q 87,600株 2023年3月期1Q 91,108株)を控除して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化・複雑化や欧米の政策金利引き上げが継続され、先行きが不透明な状況が続きました。自動車業界においては、半導体不足は回復しつつも正常化には至っておらず、生産は不安定な状況が続きました。また、米国における労働需給逼迫や中国地域における加速度的なE Vシフトによる競争の激化もあり、経営環境はより一層厳しさが増しました。

こうした事業環境下において、当社グループは、「モノづくりの本質追求」をベースに、「稼ぐ力を向上させ持続的に成長し社会に貢献する」との全社方針を掲げ、第15次中期経営計画をスタートさせており、戦略的な成長機会の獲得とサステナビリティ経営の構築にグループ一体で取り組んでおります。

こうした活動のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は71,199百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益は73百万円(前年同期は営業損失1,095百万円)、経常利益は308百万円(前年同期は経常損失249百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は327百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益733百万円)となりました。

なお、前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益は、260百万円から733百万円に修正し比較しております。これは、インディア・スチール・サミット・プライベート・リミテッドの子会社化に伴う負ののれん発生益の会計処理の金額は前年同期では暫定値765百万円でしたが前連結会計年度末において1,237百万円に確定されたことから、この金額を前年同期に反映させたためであります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

主要得意先の生産台数が半導体不足等の改善により回復基調となったこと、新規取引先からの受注部品の量産効果、為替の円安による影響等により、売上高は6,600百万円(前年同期比40.6%増)となりました。損益は、生産台数の増加影響を受け、営業利益は15百万円(前年同期は営業損失327百万円)となりました。

(北米)

主要得意先の生産台数が半導体不足等の改善により回復基調となったことや新規受注部品の量産効果、為替の円安による影響等により、売上高は50,783百万円(前年同期比37.2%増)となりました。損益は、生産台数の増加影響や新規受注部品の量産効果により、営業利益238百万円(前年同期は営業損失1,013百万円)となりました。

(アジア)

主要得意先の生産台数は中国地域の急速なE Vシフトに伴う販売減少により減産となり、売上高は13,815百万円(前年同期比23.7%減)となりました。損益は、生産台数の減少影響により、営業損失282百万円(前年同期は営業利益662百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金、機械装置及び運搬具の増加により、前連結会計年度末に比べ11,438百万円増加し、187,576百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ9,102百万円増加し、120,483百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末に比べ2,336百万円増加し、67,093百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,491	7,369
受取手形及び売掛金	37,806	42,655
商品及び製品	5,296	5,119
仕掛品	7,632	7,937
原材料及び貯蔵品	12,702	13,020
その他	3,729	4,109
貸倒引当金	△55	△48
流動資産合計	72,603	80,163
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,884	20,395
機械装置及び運搬具(純額)	45,363	49,721
建設仮勘定	13,005	10,404
その他(純額)	15,030	15,089
有形固定資産合計	92,284	95,610
無形固定資産	285	324
投資その他の資産		
投資有価証券	7,464	8,255
その他	3,500	3,222
投資その他の資産合計	10,965	11,477
固定資産合計	103,534	107,412
資産合計	176,137	187,576
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,169	27,879
短期借入金	27,832	34,173
1年内返済予定の長期借入金	12,995	12,937
未払法人税等	942	551
役員賞与引当金	85	19
その他	9,520	11,247
流動負債合計	75,544	86,809
固定負債		
長期借入金	29,908	27,423
役員退職慰労引当金	53	55
退職給付に係る負債	1,003	1,031
負ののれん	33	32
その他	4,836	5,130
固定負債合計	35,836	33,673
負債合計	111,380	120,483

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,790	6,790
資本剰余金	6,733	6,733
利益剰余金	27,979	27,464
自己株式	△60	△60
株主資本合計	41,443	40,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	865
繰延ヘッジ損益	386	324
為替換算調整勘定	7,731	9,897
退職給付に係る調整累計額	△65	△49
その他の包括利益累計額合計	8,595	11,037
非支配株主持分	14,717	15,127
純資産合計	64,756	67,093
負債純資産合計	176,137	187,576

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	59,811	71,199
売上原価	56,830	66,755
売上総利益	2,981	4,443
販売費及び一般管理費	4,076	4,370
営業利益又は営業損失(△)	△1,095	73
営業外収益		
受取利息	14	25
受取配当金	34	31
持分法による投資利益	—	93
為替差益	1,019	666
その他	63	79
営業外収益合計	1,131	896
営業外費用		
支払利息	262	585
持分法による投資損失	16	—
その他	6	76
営業外費用合計	286	661
経常利益又は経常損失(△)	△249	308
特別利益		
持分変動利益	—	157
固定資産売却益	6	4
負ののれん発生益	1,237	—
特別利益合計	1,243	162
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	6	1
特別損失合計	7	1
税金等調整前四半期純利益	985	468
法人税、住民税及び事業税	629	808
法人税等調整額	△399	148
法人税等合計	229	957
四半期純利益又は四半期純損失(△)	756	△488
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	733	△327
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	23	△160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56	250
繰延ヘッジ損益	88	△64
為替換算調整勘定	4,265	2,929
退職給付に係る調整額	△0	3
持分法適用会社に対する持分相当額	226	200
その他の包括利益合計	4,523	3,319
四半期包括利益	5,280	2,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,206	2,114
非支配株主に係る四半期包括利益	1,073	716

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立したエフテック・ノースアメリカ・インコーポレーテッドを連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	4,695	37,012	18,103	59,811
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,741	260	364	3,365
計	7,436	37,272	18,468	63,177
セグメント利益又は損失(△)	△327	△1,013	662	△678

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△678
セグメント間取引消去	△416
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失(△)	△1,095

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(重要な負ののれん発生益)

前第1四半期連結会計期間において、インディア・スチール・サミット・プライベート・リミテッドの株式を取得し、連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を1,237百万円計上しております。なお、当該負ののれん発生益の金額は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定により取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	6,600	50,783	13,815	71,199
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,668	372	442	3,483
計	9,268	51,155	14,258	74,683
セグメント利益又は損失(△)	15	238	△282	△28

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△28
セグメント間取引消去	102
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	73

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。